

TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT

『世界を見据えて進もう』
~Observe the world and proceed~
東京六本木ロータリークラブ会長

東京六本木ロータリークラブ



『率先しよう』
~Lead the Way~
国際ロータリークラブ会長

発行日 2007年6月4日
No. 36

平成19年5月21日
卓話『"クラシック"の由来』
作曲家
三枝 成彰 様

三枝成彰でございます。今日はクラシックの由来についてというタイトルをいただいております。クラシックという言葉は、もともとクラシカルというラテン語から来た言葉で、納税者階級に属するものという意味です。西洋音楽の歴史は教会と宮廷にしかありません。日本の能などは、田楽から猿楽になって能になるという、つまり庶民が愛したものが段々洗練されて上流社会に入るという形をとっていますが、クラシックには始めから庶民はなく、選ばれた人のみが愛するという珍しいタイプの音楽です。

西洋音楽が他の民族の音楽と大きく違うところは楽譜を持ったことで、これはすごいことです。世界の音楽で楽譜を持った例は西洋音楽にしかございません。今、オペラは7万曲あるといわれますが、どれも演奏できます。

能は3万も4万もあったといわれますが、今日200曲しか演奏できないのは口伝のせいです。覚えきれないわけです。他の民族の音楽と違う2番目は、上流階級にしか存在しなかったことです。大衆がクラシックの音楽に最初に触れたのは19世紀頃。ヨハン・シュトラウスのワルツが出て、大衆も享受することが出来ました。3番目はコード（和音）を発見したこと。ドミソとソシレは共通音。これでオーケストラは成り立つ。しかし日本の音楽は三味線が10本いても同じメロディーをやっている。また音楽はメッセージを伝える道具だと考えています。フランス、イタリア、ドイツでは、チャイコフスキーの曲を振りたくないという指揮者がいっぱいおります。何故嫌わ

れるかというと、メッセージがないということなんです。そしてもう一つが常に改革。伝統は大切だけどそれで満足してはいけない。ヨーロッパの音楽は、ゴシック、ルネサンス、バロック、古典派、ロマン派、印象派、近代と、その時々に従って、その時代を代表する音楽ができる。新しいものを作った人間こそアーティストだということです。もう一つ、民族音楽を否定したこと。ショパンやリストの時に民族音楽が入ってきますが、それまでは民族的な音楽を全く否定しております。それはキリスト教が一神教であるということから始まるわけです。楽譜ができたことも実はそれが理由で、紀元450何年にキリスト教がローマ帝国の中で公認の宗教になった時、同じ日の同じ時間に同じ聖歌を歌うことを強要するわけです。

キリスト教は祈ることは歌うことといって音楽を重視しました。地上に天上の音楽を写しだすことが音楽の務め。俗世界に横行する、人の官能をくすぐる音楽は悪魔の音楽なんです。西洋音楽の中で商業音楽を毛嫌いする理由はここにあるんです。つまり音楽は納税者階級の、エリートが好む音楽だと。クラシックはそう居直った文化だと考えると、自分はハイクラスだと思うなら是非クラシック音楽を愛してくださいというのが今日の結論でございます。





■■ 本日のプログラム

平成 19 年 6 月 4 日
卓話 『最新作【母べえ】を振り返って』
 映画監督
山田 洋次 様

プロフィール

1931年、大阪生まれ。
 幼少時を中国東北部（旧満州）で過ごし、1947年に日本に
 引き揚げる。
 1955年、松竹大船撮影所に入社。以後、2000年にこの撮
 影所が歴史を閉じるその年まで、この場所で映画を製作する。
 主な作品として『男はつらいよ』シリーズの他、『馬鹿まる

■■ 次回のプログラム

平成 19 年 6 月 11 日
卓話 『体験的イスラム論』
 前宮内庁 東宮大夫
 元外務省 駐アイルランド大使
古川 清 様

■■ ニコニコBOX情報

天野 彰さん（世田谷南RC）

おじゃまします。世田谷南RCの天野です。新
 しい本「建築家が考える『良い家相』」の本
 ができましたので宣伝にまいりました。
 は、冗談で、旧友中山さん、門田さん、エディー
 こと鈴木エドワード氏にお会いするために参
 上しました。

宇佐見 千嘉さん

初夏の候となりました。新しい年度が始まり
 ますがよろしくお願ひ申し上げます。

秋津 壽男さん

グランドハイアットのスタッフのみなさま。
 いつもありがとうございます。

三田 大介さん

久しぶりの出席です。

岡田 達雄さん

先週、次女が20歳になりました。

竹内 和弘さん

月末にあたって……

小島 篤さん

シアトル在住の友人 植野ご夫妻と西田さん
 をゲストとして同席させていただきます。

脇若 英治さん

6月 18 日の森ビル見学よろしくお願いします。

渡邊 滋さん

鯉の季節となりました。
 目に青葉 山郭公 初がつを

素堂

山口 富久さん

植野ご夫妻いらっしゃいませ。
 お料理楽しんで下さい。

浅田 豊久さん

水島会長の講話楽しみです。

山本 良樹さん

年中、本日の様な気候であればよいのですが……。



5月 28 日 合計 56,000円
 累計 3,264,000円

東京六本木ロータリークラブ

会長 水島 裕 幹事 篠塚 博

会報・広報
委員長 安井 悅子

会報・広報
副委員長 渡辺 美智子

事務局》〒106-0032 東京都港区六本木6-10-3 グランドハイアット東京内 TEL:03-4333-8773 URL:<http://www.tokyoroppongi-rc.jp/>